

学力フロンティアスクール中間報告書

都道府県名

愛媛県

学校の概要（平成15年4月現在）

新居浜市立惣開小学校									
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	2	2	2	2	2	1	1	20
児童数	85	61	78	76	69	61	1	431	

実践研究の概要

1 研究主題

未来に向かって追究し続ける児童の育成
基礎基本の確実な定着を図る指導を通して

2 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

1～6年生 国語

特に読み、書きの基礎的な学力の定着を図ることで、伝え合う力を育成するため

(2) 年次ごとの計画

平成14年度	テーマ	未来に向かって追究し続ける児童の育成 基礎基本の確実な定着を図る指導を通して
	仮説	ア 基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けさせ、確かな学力を保障することにより、自信をもち、生き生きと活動し、意欲的に学習に取り組む児童が育つであろう。 イ 児童が、人間・自然・社会・文化などに主体的にかかわり、自らの課題を見つけ、考え、判断して解決する等の、問題解決学習をすることにより、心豊かに、主体的に生きようとする児童が育つであろう。
	研究内容・方法	ア 研究方法・体制についての共通理解 (ア) ねらいの明確化や各組織が機能する研究体制のための共通理解 (イ) 本校の「学力」についての考察

	<p>イ 基礎学力定着の取組</p> <p>(ア) 読み(音読・読書)の力を育てる指導方法の工夫</p> <p>(イ) 書き(漢字)の力を育てる指導方法の工夫</p> <p>ウ 授業改善の取組</p> <p>(ア) 個に応じたきめ細かな学習指導のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉指導の中での個別指導の重視 ・グループ別指導、繰り返し指導、チーム・ティーチングなどの指導方法の工夫 <p>(イ) インターネットを活用した授業の実践</p> <p>(ウ) 教材、教具の開発・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュカード・補助教材・プリント <p>(エ) 指導に生かす目標に準拠した評価の工夫</p>
--	---

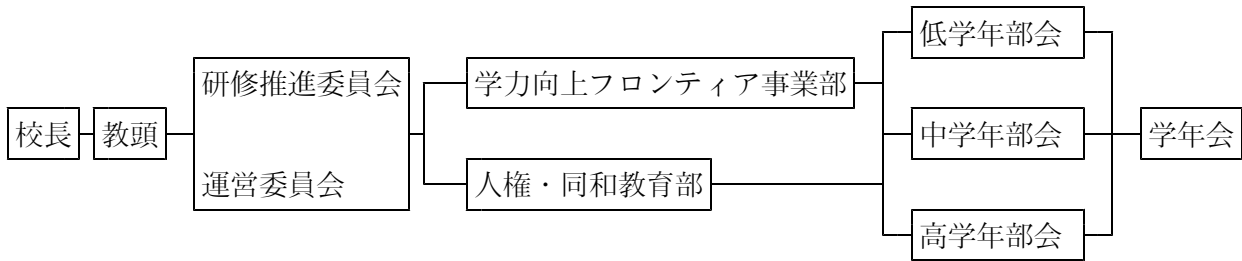
	<p>テーマ</p> <p>未来に向かって追究し続ける児童の育成</p> <p>基礎基本の確実な定着を図る指導を通して</p> <p>仮説</p> <p>ア 基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けさせ、確かな学力を保障することにより、自信をもち、生き生きと活動し、意欲的に学習に取り組む児童が育つであろう。</p> <p>イ 人間・自然とのかかわりをもつ体験活動を重視し、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」を育成することにより、心豊かに、主体的に生きようとする児童が育つであろう。</p> <p>研究内容・方法</p> <p>ア 基礎学力定着の取組</p> <p>(ア) 読み(音読・読書)の力を育てる指導方法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解を深めるための音読のあり方 ・豊かな心を育成する読書活動の充実 <p>(イ) 書き(漢字)の力を育てる指導方法の工夫</p> <p>(ウ) 計算力を育てる指導方法の工夫</p> <p>イ 授業改善の取組</p> <p>(ア) 個に応じたきめ細かな学習指導のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数指導のあり方 ・一斉指導の中での個別指導のあり方 ・グループ別指導、繰り返し指導、チーム・ティーチングなどの指導方法の工夫 <p>(イ) インターネットを活用した授業の実践</p> <p>(ウ) 教材、教具の開発・活用</p>
--	---

平成15年度

	<p>・フラッシュカード・補助教材・プリント</p> <p>(エ) 指導に生かす目標に準拠した評価の工夫</p> <p>ウ 人権・同和教育の充実</p> <p>(ア) あいさつ運動等の心の交流</p> <p>(イ) 仲間意識を育てる集団づくり</p>
--	---

平成 16 年 度	<p>テーマ</p> <p>未来に向かって追究し続ける児童の育成 基礎基本の確実な定着を図る指導を通して</p> <p>仮説</p> <p>ア 基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けさせ、確かな学力を保障することにより、自信をもち、生き生きと活動し、意欲的に学習に取り組む児童が育つであろう。</p> <p>イ 人間・自然とのかかわりをもつ体験活動を重視し、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」を育成することにより、心豊かに、主体的に生きようとする児童が育つであろう。</p> <p>研究内容・方法</p> <p>ア 基礎学力定着の取組</p> <p>(ア) 読み（音読・読書）の力を育てる指導方法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解を深めるための音読のあり方 ・豊かな心を育成する読書活動の充実 <p>(イ) 書き（漢字）の力を育てる指導方法の工夫</p> <p>(ウ) 計算力を育てる指導方法の工夫</p> <p>イ 授業改善の取組</p> <p>(ア) 個に応じたきめ細かな学習指導のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数指導のあり方 ・一斉指導の中での個別指導のあり方 ・グループ別指導、繰り返し指導、チーム・ティーチングなどの指導方法の工夫 <p>(イ) インターネットを活用した授業の実践</p> <p>(ウ) 教材、教具の開発・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュカード・補助教材・プリント <p>(エ) 指導に生かす目標に準拠した評価の工夫</p> <p>ウ 人権・同和教育の充実</p> <p>(ア) あいさつ運動等の心の交流</p> <p>(イ) 仲間意識を育てる集団づくり</p>
--------------------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

- ア 第一の学力については、全校的な取組を行い、それぞれの指導方法も定着し、個々の児童に応じ、基礎的・基本的な学力が伸びてきている。
- イ 第二の学力は国語科で研究を深めてきたが、「読む」「聞くこと・話すこと」の領域で教材研究が深まりつつある。
- ウ 第三の学力は「第一の学力」「第二の学力」の基礎的・基本的な学力が活かされ、児童一人一人が自分の考えを臆せず発言することができるようになってきた。またブックタイムも定着し、読書が習慣化し、家庭でも読書する児童が増えてきた。
- エ 心の教育では、人権・同和教育の充実に努め、授業実践、縦割り班活動、異学年交流、また知的障害特殊学級との交流を通して思いやりの心が育ち、「個性の違い」なども認められる児童が育ちつつある。

2. 今後の課題

- ア 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を一層図るため、各学年の発達段階や児童の実態に即した教材・教具の開発に努める。
- イ 読書に親しむ態度や豊かな心の育成、各教科等の学習活動を考慮し、図書を充実することで読書環境の充実を図る。
- ウ 指導に生きる評価のあり方や、授業展開に即した評価基準についての研究に努め、児童一人一人の学習状況を適切に評価することにより、個に応じたきめ細かな指導の充実を図る。
- エ 「伝え合う力」を育成することにより「思いやりの心」を育て、人間尊重にもとづいた人権・同和教育の充実に一層努力する。

学力把握のための学校としての取組について

- 音読・読書の意欲や関心に関するアンケート調査（年2回）
- 漢字・計算チャレンジ（年2回）
- 定期的な学力調査の実施（年1回）

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

学力向上フロンティア事業西条管内地区協議会 実施済

日時・場所 平成16年1月27日(火) 惣開小学校

テーマ 未来に向かって追究し続ける児童の育成
基礎基本の確実な定着を図る指導を通して

対象 西条管内地区協議委員 新居浜市小・中学校教職員
県・市教委指導主事

◇ 次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校

【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上

【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他

【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無